別添1

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（生活交通確保維持改善計画に基づく事業）

令和元年12月10日

協議会名：　須崎市地域公共交通会議

評価対象事業名：　地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回（又は類似事業）の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性		⑤目標・効果達成状況		⑥事業の今後の改善点（特記事項を含む）
須崎市	南～須崎線	生活環境に関する簡易な住民意識調査結果から公共交通や買い物支援などの取り組みに対する満足度が低かった。 地域ごとの課題やニーズの把握、公共交通の周知の工夫が課題。 4月よりバス停留所を増加するとともに回数券の券種を増やし利便性の向上に努めた。	A	計画通り事業は適切に実施された。	A	輸送目標人数22,500人に対し実績は22,873人、運賃収入においては、目標金額5,226,000円に対して実績が5,342,220円と目標を達成した。	市営バスを含む路線バス自体、また乗り方や乗降場所も知らない住民が多く、バス利用に向けた、わかりやすい周知が必要。